

2007年3月期第1四半期決算

ボーダフォン株式会社(以下、ボーダフォン)は本日、2007年3月期第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)の決算を発表しました。当四半期の契約数は、昨年度に引き続き最新の機能を備えた3G端末ラインアップの拡大や、3Gネットワークの拡充に努めた結果、3G契約数は、前期末に比べ677,800契約増加の3,715,400契約となり、2006年6月末現在の契約数は30,300契約増加の15,240,200契約となりました。

連結概要

(単位:百万円未満切捨)

	2007年3月期 第1四半期	2006年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	352,321	363,772	(11,451)
営業利益	31,162	35,188	(4,025)
経常利益	28,833	34,918	(6,084)
当期純利益	17,895	20,729	(2,834)
EBITDA	83,866	91,314	(7,447)
設備投資(計上ベース)	56,030	26,044	29,986
設備投資(CF計算書ベース)	67,765	53,640	14,125

当四半期の連結売上高は、3G契約数の増加によりデータ伝送収入が増加した一方、前期に導入した新料金プランの影響により音声収入等が減少し、前年同期比11,451百万円(3%)減少の352,321百万円となりました。営業利益は、端末の商品力向上により販売促進費が減少したほか、一部資産の耐用年数を変更したことにより減価償却費が減少したものの、売上高の減少に伴い前年同期比4,025百万円減少の31,162百万円となりました。また、2006年10月1日付でブランド名称を「ソフトバンク」へ変更することに伴って、一部関連資産の固定資産除却損失を特別損失として引当計上したことにより、当期純利益は17,895百万円となりました。

事業の概要

- 当四半期の契約数の純増は、携帯電話全体の純増数の2.8%、30,300契約となりました。
- 2006年6月末現在の3G契約数は、前期末の3,037,600契約(累計契約数の20.0%)から677,800契約増加の3,715,400契約(累計契約数の24.4%)となりました。
- 2006年6月末現在のプリペイド契約数は、前期末の1,608,500契約から3%減少し、1,561,100契約となりました。
- 当四半期ARPUは、5,590円となり、前年同期の5,870円から5%減少、前四半期5,600円から0.1%減少の5,590円となりました¹。また、非音声サービスのサービス収入に占める割合は、前年同期の22.7%から1.5%増加、前四半期の23.9%から0.3%増加の24.2%となりました²。
- 営業費用は、前年同期比7,425百万円(2%)減少の321,158百万円となりました。
- この結果、EBITDAは前年同期比7,447百万円(8%)減少の83,866百万円となり、EBITDAマージンは前年同期比1%減少し、23.8%となりました。
- 設備投資額は、3Gネットワークの拡充を進めた結果、計上ベースで前年同期比29,986百万円増加の56,030百万円、キャッシュフロー計算書ベースで前年同期比14,125百万円増加の67,765百万円となりました。

¹ 前期までARPUには契約解除料等を含んでおりましたが、今期からこれらを除外した算出基準に変更しております。前年同期、前四半期については、同基準の数値で比較を行っております。

² ARPUの算出基準の変更に伴い、非音声サービスのサービス収入に占める割合の算出基準も変更しております。前年同期、前四半期については、同基準の数値で比較を行っております。

商品およびサービスのハイライト

当四半期において提供した商品やサービスは以下のとおりです。

- 高性能な3G携帯電話の新機種として、携帯電話初、超高精細VGA液晶を搭載した「904SH」(シャープ製)および音楽ケータイ「804N」(NEC製)を、4月に発売しました。また、「ワンセグ」を視聴できる“AQUOSケータイ”「905SH」(シャープ製)を、5月に発売しました。さらに、コンパクトでカラフルな音楽ケータイ「705T」(東芝製)および上質感にこだわった薄くて軽い「705SH SLIMIA(スリミア)」(シャープ製)を、6月に発売しました。
- 多彩なエンターテインメント機能を搭載したパケット対応第2世代(2G)携帯電話として、地上アナログテレビ、FMラジオ、音楽を楽しめる「V604T」(東芝製)を4月に発売しました。また、「V403SH」(シャープ製)の新色モデルを6月に発売しました。
- インターネット接続サービス「ポータフォンライブ!」において、ディズニー初のBluetooth®通信対戦型3Dレーシングゲーム「カース3Dゲーム」の提供および携帯電話向け電子コミックサービス「Disney・モバイルコミック」の先行サービスを、6月より開始しました。
- 着うた®などのおすすめコンテンツを、メールなどを介してレコメンド(推奨)できるサービス「レコメール」を、6月より開始しました。
- 6月末現在、国際ローミングが利用できる国と地域は158、事業者数は222となり、当四半期中に16の国と地域、22の事業者の増加となりました。
- 「LOVE(ラブ)定額」の契約数が、6月末時点では約120万契約になりました。
- 3Gネットワークについては、これまで以上に積極的に設備投資を行い、ネットワークの拡大、つながりにくいエリアの解消、屋内対策などを重点的に実施しています。また、「LOVE定額」、「家族通話定額」などの定額サービスや、「ハッピーボーナス」などの基本使用料割引サービスなど、現在ご好評いただいているサービスは、今後も継続して提供する一方、携帯電話ラインアップおよびコンテンツをはじめとした各種サービスの展開は、一層の充実を図っていきます。

連結損益計算書及び連結貸借対照表概要

(百万円未満切捨)

	2007年3月期 第1四半期	2006年3月期 第1四半期	増減
売上高	352,321	363,772	(11,451)
営業費用	321,158	328,583	(7,425)
営業利益	31,162	35,188	(4,025)
営業外収益	1,165	784	381
営業外費用	3,495	1,055	2,440
経常利益	28,833	34,918	(6,084)
特別利益	108	149	(40)
特別損失	3,144	52	3,091
税金等調整前純利益	25,797	35,014	(9,217)
当期純利益	17,895	20,729	(2,834)
EBITDA	83,866	91,314	(7,447)
EBITDAマージン	23.80%	25.10%	-

(百万円未満切捨)

	2006年6月30日現在	2006年3月31日現在	増減
資産の部			
固定資産	1,053,394	1,047,425	5,969
流動資産	320,719	308,382	12,337
資産合計	1,374,113	1,355,807	18,306
負債の部			
固定負債	146,526	143,969	2,557
流動負債	452,535	454,085	(1,550)
負債合計	599,061	598,054	1,007
資本の部	775,052	757,753	17,299
負債・資本合計	1,374,113	1,355,807	18,306